

## 2023年度 事業報告

施設名 なかまっち相談室

### 1 利用状況

事業名：指定特定相談支援事業

利用者数 156名

- ・計画作成・更新 152件
- ・モニタリング 215件

利用人数

	2023年度	2022年度
全体人数	156人	147人
内、終了	15人	13人
内、新規	21人	4人



### 2 事業実施状況

#### (1) 活動・支援の内容

- ・当事業所は、障害種別からも分かるように、身体障害、精神障害、知的障害、発達障害と、障害を問わず多くの方の計画相談に対応している。重度の障害がある方、医療的ケア、多機関がかかわるケースなどにも対応している。
- ・今年度も前年度から継続し効率的な計画相談実施のため、担当や支援を見直し、必要に応じて他事業所への移管や区外の方の移管をできる範囲で進めた。必要に応じてサービス担当者会議の開催や、丁寧なアセスメントと定期的なモニタリングを行い、本人の意向に沿った計画作成に努めた。
- ・業務の見直しを行ったことにより新規利用者は21名となった。しかしながら、新規の問い合わせを断ることも多く、全体的に計画相談支援事業所の不足を痛感している。一方で、介護保険への移行、転居、他事業所への移管、就労等により、15名の方の計画相談を終了している。

### 3 重点目標への取り組み・成果

#### ① 本人主体の計画

計画作成に当たって、ご本人、ご家族のニーズを丁寧に聞き取り、通所先やヘルパー事業所、訪問看護など関係機関との連携・聞き取りを心掛け、ご本人の意向を反映し、目標と課題をわかりやすく表現した。

#### ② 業務の効率化と支援の適正化

所内で定期的に会議を行い、利用者の状況や計画実施状況を共有した。ぽーととの役割分担を明確にし、担当の見直しや区外の方の他事業所への移管を進めるなど業務の効率化を図った。

本人の意向に沿った計画作成、定期的なモニタリングの実施、関係機関との連携を丁寧に行い、基本報酬の他に各種加算を算定できるようにした。法改正や求められる支援に対応した取り組みを行い、質の高い相談支援の提供に努めた。

また、今年度、地域生活支援拠点等の整備事業の構成のひとつ「相談」を担う事業所として認定を受け、「地域生活支援拠点等相談強化加算」に対応できる体制を整えた。

#### ③ 多職種・関係機関との連携

行政、医療、福祉サービス事業所、専門機関などとの連携は定着している。利用者の退院時やサービス更新時に、適宜サービス担当者会議を実施し、スムーズに在宅生活が再開・継続できるよう、情報と支援方針の共有に努めた。